

メッセージみなみ



第7号

令和7年度
11月1日発行
知立南中学校
校長 福井 信也

思いや願い、主体性のバトンをつなげ！

10月17日、雲一つなく晴れ渡る晴天の中、体育大会を開催することができました。素晴らしく晴れわたることは喜ばしいことですが、それでも熱中症を心配してしまう陽気になるのはやはり温暖化が進んでいるせいなのでしょう。日本の未来が心配になってしまいます。しかし、それを吹き飛ばすように南中生は、体育大会の競技を一杯楽しむことができました。



それにしても人が一生懸命に取り組む姿、それを応援する姿を見るとすがすがしい気持ちになるのは、遺伝子に刻まれた記憶なのか、エネルギーをもらうことができます。それだけでも生徒たちに感謝です。また、記録写真の係を進んで受けていただいた地域サポーターの皆さまにも合わせて感謝です。

本校は、「多様な考え・価値観を受け入れ、コミュニケーションを取りながら主体的に活動できる生徒」を目指し、この体育大会も、できるだけ生徒が主体的に運営できるように、生徒会を中心に体育委員会や広報委員会などが企画をしています。特に生徒会種目では、生徒たちがその内容を決め完全に運営を取り仕切っています。今年は「玉入れ」という、小学校低学年でよく行うような内容でしたが、南中生は夢中になって一生懸命に球を拾い集めては投げ入れ、チームで作戦を実行しているところも見られました。それを見ている縦割りの応援も素晴らしかったです。自分たちで決めたことは、心を一つにして取り組むことができます。このバトンを次の学年へとつなげていってほしいものです。

これは、11月に行われる文化祭も同じです。その内容から運営まで、生徒会を中心に生徒たちで考え、開催されるものでなければならないと思います。自分たちで決めたことを自分たちで実行することで、本来の学校教育の中での行事として生きてきます。ただ、毎年決まっていることを行うだけではあまり意味をなさないと思います。

そして、今年の文化祭で、生徒会から一つの提案がなされました。それは、有志発表の時に、「発表者を盛り上げて応援できるよう、学年ごとに席を自由にし、立見席を作りたい。」というものでした。文化祭は、生徒たちがつくりあげ、生徒たちのために開催するものです。誰かが嫌な思いや悲しい思いにならないように、みんなで考えて必要な決まりを守って行うことができるなら、それでいいのです。しかし、その決まりやルールを考えて作って、すべての生徒に周知し、考えながら行動できるようにするためには、時間と労力が必要になってくるでしょう。それから逃げずに、粘り強く考え行動することは、今の教育で求められている最も大切なことの一つです。

さて、この思いが実現されるか、今年の文化祭がどうなるか楽しみです。

令和7年度

11月

日	曜	行事予定
1	土	
2	日	
3	月	文化の日
4	火	文化祭準備 4時間授業 13:30下校
5	水	文化祭
6	木	平和祈念式典 15:40下校
7	金	3年保護者会 3年教育相談 (~18日)
8	土	
9	日	
10	月	5時間授業
11	火	1, 2年教育相談 (~18日)
12	水	
13	木	
14	金	3年後期中間テスト
15	土	
16	日	
17	月	後期中間テスト
18	火	後期中間テスト
19	水	
20	木	生徒委員会 生徒議会
21	金	県民の日学校ホリデー
22	土	
23	日	勤労感謝の日
24	月	振替休日
25	火	
26	水	
27	木	
28	金	一斉道徳授業参観 人権講演会 人権集会
29	土	
30	日	



12月

日	曜	行事予定
1	月	確認テスト (3年)
2	火	三者懇談会 (3年)
3	水	三者懇談会 (3年)
4	木	三者懇談会 (3年)
5	金	三者懇談会 (3年) いのちの教育講演会 (2年)
6	土	
7	日	
8	月	
9	火	
10	水	口座振替日
11	木	
12	金	
13	土	
14	日	
15	月	
16	火	
17	水	
18	木	生徒委員会 生徒議会
19	金	
20	土	
21	日	
22	月	特支ふれあいの会
23	火	全校集会 給食終了
24	水	冬休み (~1/6)
25	木	
26	金	
27	土	
28	日	
29	月	
30	火	
31	水	大晦日

